

● 一 般 的 事 項 ●

- ・名称: 極東連邦管区 (Far Eastern Federal District)
- ・面積: 616 万 9,300 平方キロメートル
- ・人口密度: 1.0 人/平方キロメートル
- ・人口: 618 万人 (国全体の 4.2%、2017 年 1 月 1 日時点)

連邦構成体(かっこ内は行政府所在地)	人口(人)	構成比 (%)
極東連邦管区 (大統領全権代表部所在地: ハバロフスク)	6,182,679	—
沿海地方(ウラジオストク)	1,923,116	31.1
ハバロフスク地方(ハバロフスク)	1,333,294	21.6
サハ共和国<ヤクーチヤ>(ヤクーツク)	962,835	15.6
アムール州(ブラゴベシチェンスク)	801,752	13.0
サハリン州(ユジノサハリンスク)	487,344	7.9
カムチャツカ地方(ペトロパブロフスク・カムチャツキー)	314,729	5.1
ユダヤ自治州(ピロビジャン)	164,217	2.7
マガダン州(マガダン)	145,570	2.4
チュコト自治管区(アナディリ)	49,822	0.8

- ・人口動態(単位: 人/1,000 人)

		2014 年	2015 年
出生率	極東連邦管区	14.0	13.9
	ロシア連邦	13.3	13.3
死亡率	極東連邦管区	12.6	12.6
	ロシア連邦	13.1	13.0
自然増加率	極東連邦管区	1.3	1.4
	ロシア連邦	0.2	0.3

- ・極東連邦管区大統領全権代表: ユーリ・トルトネフ (Yury Trutnev)
- ・極東発展相: アレクサンドル・ガルシカ (Alexander Galushka)

● 基 礎 的 経 済 指 標 ●

- ・名目域内総生産 (GRP): 3 兆 5,496 億ルーブル (2015 年)
- ・実質 GRP 成長率: 0.7% (2015 年)
- ・1 人当たり名目 GRP: 57 万 2,243 ルーブル (2015 年)
- ・鉱工業生産 (前年比伸び率): 2.2% (2016 年)
- ・小売売上高: 1 兆 2,477 億ルーブル (前年比 2.3%減) (2016 年)
- ・建設完工高: 3,934 億ルーブル (前年比 0.2%減) (2016 年)
- ・対内直接投資 (国際収支ベース、ネット): 103 億 8,300 万ドル (前年比 46.7%増) (2016 年)
- ・消費者物価上昇率: 5.4% (2016 年 12 月、前年 12 月比)
- ・固定資本投資: 9,852 億ルーブル (前年比 2.9%減) (2016 年)
- ・失業率: 5.8% (ILO 方式、2016 年)
- ・為替レート (期中平均): 2015 年 1 ドル = 60.66 ルーブル  
2016 年 1 ドル = 66.90 ルーブル

● 貿 易 動 向 ●

- ・極東連邦管区の主要国別輸出入 (通関ベース、単位: 千ドル、%)

	2015 年		2016 年	
	金額	金額	伸び率	構成比
輸出総額	20,627,983	18,618,006	△ 9.7	—
韓国	5,936,133	4,870,606	△ 17.9	26.2
日本	6,527,069	4,783,403	△ 26.7	25.7
中国	3,882,711	3,850,384	△ 0.8	20.7
ベルギー	1,839,370	2,274,708	23.7	12.2
インド	652,081	818,172	25.5	4.4
イスラエル	438,664	463,612	5.7	2.5
輸入総額	5,873,624	5,785,756	△ 1.5	—
中国	2,503,229	2,280,600	△ 8.9	39.4
米国	614,823	729,294	18.6	12.6
韓国	444,973	635,722	42.9	11.0
日本	716,500	424,473	△ 40.8	7.3
ノルウェー	154,017	272,198	76.7	4.7
フランス	107,753	253,061	134.9	4.4

- ・極東連邦管区の主要品目別輸出入 (通関ベース、単位: 千ドル、%)

	2015 年		2016 年	
	金額	金額	伸び率	構成比
輸出総額	20,627,983	18,618,006	△ 9.7	—
食料品・農産品	2,530,298	2,634,709	4.1	14.2
魚介類	2,243,054	2,342,136	4.4	12.6
鉱物製品	13,069,013	9,703,905	△ 25.7	52.1
燃料・エネルギー製品	12,541,480	9,135,868	△ 27.2	49.1
化学品・ゴム	33,033	40,419	22.4	0.2
原皮・皮革製品	1,780	997	△ 44.0	0.0
木材・同製品	850,998	909,234	6.8	4.9
繊維・同製品・靴	2,278	2,123	△ 6.8	0.0
金属・同製品	349,690	296,644	△ 15.2	1.6
機械・設備・輸送用機器	533,069	950,312	78.3	5.1
輸入総額	5,873,624	5,785,756	△ 1.5	—
食料品・農産品	855,723	831,251	△ 2.9	14.4
魚介類	44,939	57,696	28.4	1.0
鉱物製品	98,009	81,686	△ 16.7	1.4
燃料・エネルギー製品	76,180	74,774	△ 1.8	1.3
化学品・ゴム	631,124	542,561	△ 14.0	9.4
原皮・皮革製品	47,280	15,780	△ 66.6	0.3
木材・同製品	91,115	80,452	△ 11.7	1.4
繊維・同製品・靴	265,407	223,277	△ 15.9	3.9
金属・同製品	696,993	593,706	△ 14.8	10.3
機械・設備・輸送用機器	2,726,162	3,044,491	11.7	52.6

出所: 連邦税関局

● 日 本 と の 関 係 ●

- ・現地的機関: 在ハバロフスク日本国総領事館  
在ウラジオストク日本国総領事館  
在ユジノサハリンスク日本国総領事館  
ウラジオストク日本センター  
ハバロフスク日本センター  
サハリン日本センター

- ・地方自治体の活動拠点

都市名	自治体
ウラジオストク	島根県 鳥取県
ユジノサハリンスク	北海道 北海道稚内市

- ・日系企業数: 98 (2016 年 10 月 1 日時点、出所: 外務省)
- ※企業数には、極東連邦管区の連邦構成体のほか、ブリヤート共和国、イルクーツク州、ザバイカル地方で活動する企業も含まれる。

- ・主な姉妹・友好都市 (出所: 自治体国際化協会)

ロシア側	日本側	締結年
沿海地方	島根県	1991 年
	富山県	1992 年
	大阪府	1992 年
	秋田県	2010 年
	鳥取県	2010 年
ウラジオストク	新潟市	1991 年
	秋田市	1992 年
	北海道函館市	1992 年
ナホトカ	京都府舞鶴市	1961 年
	北海道小樽市	1966 年
	福井県敦賀市	1982 年
ハバロフスク地方	兵庫県	1969 年
ハバロフスク	青森県	1992 年
サハリン州	新潟市	1965 年
ユジノサハリンスク	北海道	1998 年
	北海道旭川市	1967 年
	北海道函館市	1997 年
北海道稚内市	2001 年	
サハ共和国(ヤクーチヤ) ヤクーツク	山形県村山市	1992 年
ユダヤ自治州 ピロビジャン	新潟市	1992 年

● 最近の動き ●	
<2015年>	
5月	・トロイツァ港と韓国・釜山港間の定期コンテナ航路が開設 ・政府、極東開発公社を設立
6月	・政府が TOR 対象区域として「ハバロフスク」「コムソモリスク」(以上、ハバロフスク地方)、「ナデジディンスカヤ」(沿海地方)を承認
6月	・CNPC、「シベリアの力」中国側延伸区間の建設を開始
7月	・スクヴォルツォフ保健相、色丹島を訪問、新設病院を視察
8月	・メドベージェフ首相がアムール州を訪問、建設中のヴォストチヌイ宇宙基地を視察 ・メドベージェフ首相が択捉島を訪問、新空港や水産加工施設などを視察 ・東ルートでの中国向けガス輸送網整備への国家支援内容が成立 ・政府が TOR「ペロゴリスク」「プリアムールスカヤ」(以上、アムール州)、「産業パーク」カンガラズィ(サハ共和国)「ミハイロフスキー」(沿海地方)、「ベリゴフスキー」(チュコト自治管区)、「カムチャツカ」(カムチャツカ地方)を承認
9月	・ウラジオストクで第1回東方経済フォーラムが開催。プーチン大統領が出席 ・政府が極東人的資本開発庁と極東投資誘致・輸出支援庁を設立 ・統一地方選が開催され、サハリン州知事に3月に代行として就任したコジェミャコ氏が当選 ・ズベルバンク極東支社とハルビン銀行がルーブルと人民元、ドルの直接決済や貿易金融に関する協力協定を締結
10月	・ウラジオストク郊外にカジノ「Tigre de Cristal」がオープン ・ウラジオストク自由港に関する連邦法が施行 ・プーチン大統領がアムール州を訪問、建設中のヴォストチヌイ宇宙基地を視察、ガスプロムにガス加工設備の着工を指示
12月	・メドベージェフ首相が中国を訪問。極東開発省と中国国家発展改革委員会が、極東地域における輸送インフラ整備や投資誘致などに関する協力覚書を調印。検疫当局間で中国向けロシア産穀物の衛生・検疫要件に関する議定書を締結 ・メドベージェフ首相が沿海地方を訪問、極東・バイカル地域における輸入代替・社会経済発展に関する政府委員会を開催 ・ウスリースクにロ中農産物展示センターが開設
<2016年>	
1月	・ロシア200カイリ水域内での遡河魚(サケ、マスなど)流し網漁を禁止する法律が施行
2月	・TOR「ポリショイ・カメニ」(沿海地方)が設置
3月	・韓国が、北朝鮮が長距離弾道ミサイルを発射したことを受け、北朝鮮に寄港した第三国船舶の入港を禁止。ロシア産石炭を北朝鮮・羅津港経由で韓国に輸出する事業者が中断 ・ウラジオストク自由港の最初の入居事業者5社が誕生 ・TOR「ユジナヤ」「山の空気」(いずれもサハリン)が設置

4月	・プーチン大統領がアムール州を訪問、ヴォストチヌイ宇宙基地でロケット打ち上げを視察
6月	・極東地域の公有地1ヘクタール無償提供制度が開始
7月	・ウラジオストク自由港の対象地として、ワニノ地区(ハバロフスク地方)、コルサコフ市(サハリン州)、ペトロパブロフスク・カムチャツキー市(カムチャツカ地方)、ペベク市(チュコト自治管区)、ラゾフスキー地区(沿海地方)が追加される
8月	・プーチン大統領が沿海地方を訪問、同地方知事と会談
9月	・プーチン大統領が東方経済フォーラム(ウラジオストク)に出席 ・TOR「アムロ・ヒンガンスカヤ」(ユダヤ自治州)が設置
10月	・ソビエツカヤ・ガワニ(ハバロフスク地方)、ルースキー島(沿海地方)に設置されていた特別経済区が廃止
11月	・自動車販売大手モトリと中国の第一汽車による合弁会社がウラジオストク自由港に入居登録。トラック生産を計画
12月	・アムール州と黒竜江省間のアムール川横断橋の建設が着工 ・政府が国際輸送回廊プリモリエ1および2の開発構想を承認
<2017年>	
1月	・1月1日から輸入中古車含む全ての乗用車に緊急通報装置「ERA-GLONASS」の搭載を義務付け ・TOR「南ヤクーチャ」が設置
2月	・チャンギ空港インターナショナル(シンガポール)、ロシア直接投資基金(RDIF)、パソヴィ・エレメントからなるコンソーシアムが、ウラジオストク国際空港の買収を完了
3月	・TOR「石油化学」(沿海地方)が設置
5月	・TOR「ニコラエフスク」(ハバロフスク地方)が設置

● 日系企業動向 ●

<2015年>	
5月	・エヌ・エル・エヌ、ウラジオストクで日本食レストランを開店
6月	・日揮などが現地で設立した合弁会社 JGC エバーグリーンが、ハバロフスクで温室建設の起工式を開催 ・JFE エンジニアリング、沿海地方政府とスマートアグリプラント事業モデルの共同策定について合意 ・越浦パイプ、ユジノサハリンスクで野菜栽培用ビニールハウスを建設
9月	・マツダがウラジオストクの合弁企業マツダ・ソレルスでエンジン工場設立の検討を始める覚書をロシア政府とソレルスと締結
10月	・駒井ハルテックと東部エネルギーシステムが風力発電機などの生産可能性調査を目指す覚書を締結 ・北海道銀行などがロシア貿易を担う北海道総合商事を設立 ・岩倉建設など道内企業とカナダ、ロシアによる合弁企業が、ユジノサハリンスクに複合施設「北海道センター」を竣工
<2016年>	
1月	・ルスアグロが日本に1万トンの沿海地方産ウモロコシを出荷
2月	・飯田グループホールディングスが現地子会社を通じ木材加工企業プリモルスクレスプロム(ウラジオストク)の株式約25%を取得

2月	・TOR「ハバロフスク」に入居する JGC エバーグリーンが温室の第1期工事を完了
3月	・JGC エバーグリーンがハバロフスクでキュウリの出荷を開始 ・東横インとハバロフスク空港が、空港隣接地域でホテルとビジネス複合施設を建設する事業の共同実施に関する覚書を締結 ・国際協力銀行(JBIC)がサハリン石油ガス開発(SODECO)との間で貸付契約を締結。石油天然ガス・金属鉱物資源機構はSODECOが参画するサハリン1内の鉱区開発事業の債務を保証
4月	・稚内市が市内建設会社などとコルサコフ港との定期航路運航を目指す「北海道サハリン航路」を設立
8月	・ハバロフスクで中小企業協力に関する日ロ政府間会合とビジネスマッチングを開催 ・せとうちホールディングス(広島県)がハバロフスクに日本食レストラン「ハナミ」を開店
9月	・安倍首相がウラジオストクを訪問、東方経済フォーラムに出席。プーチン大統領に対し、毎年ウラジオストクで8項目の協力プランの進捗状況の確認を提案 ・東方経済フォーラムにおいて日ロ間で約20の合意文書を締結。このうちマツダ・ソレルス・マニユファクチャリング・ルスはエンジン工場設立に関する特別投資契約を工業商務省と締結
11月	・日本旅行業協会がハバロフスク、ウラジオストクに観光視察団を派遣
12月	・北海道総合商事がヤクーツクで野菜栽培の温室を竣工 ・プーチン大統領が訪日。日ロ官民間で80の合意文書を締結。極東関連では、大中物産とプロスペクトがRFPグループと極東での木質ペレットの開発や生産に関する覚書を締結

<2017年>

2月	・ハバロフスクに、イスクラ産業が一部出資する医療診断センターが開所 ・日本海洋掘削子会社がガスプロムネフチ・サハリンとサハリン3鉱区の掘削契約を締結
3月	・ウラジオストクで都市環境分野における日ロ政府間対話 ・オーロラ航空が成田～ウラジオストク便の運航を開始
4月	・鳥取県企業が、廃棄物処理、観光交流などの分野で沿海地方企業と覚書を締結 ・伸和ホールディングス(北海道)がウラジオストクに「炭火居酒屋 炎」を開店 ・安倍首相がモスクワで日ロ首脳会談。訪ロに合わせ、日建設計が住宅統一開発研究財団とウラジオストク圏の都市開発コンセプト策定のための契約や、双日、日本空港ビルデングなどがハバロフスク空港会社と同空港新ターミナル建設・運営共同事業に関する株主間協定締結に向けた基本合意などに関する文書を締結 ・シベリア航空(S7)が開空～ウラジオストク便の運航を開始

出所:各社記者発表および報道から取りまとめ